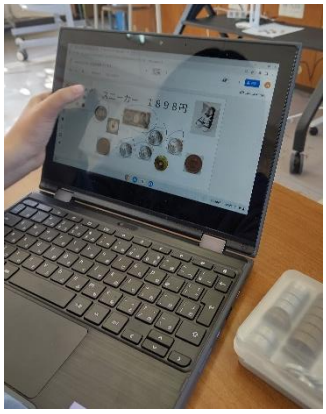
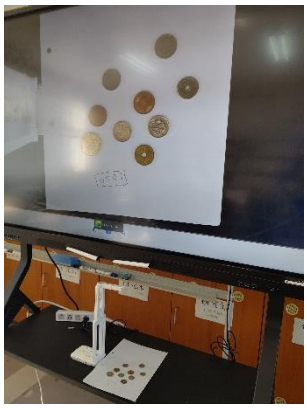
教材教具および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
お金の支払いをしてみよう ～クロームブックを活用して～	中	国語・数学 A グループ （数学）	

＜ねらい＞
・商品の金額に対して、ぴったりの金額や近似値で金種を選ぶことができる。

＜内容（作成方法・使用方法・工夫点など）＞
・クロームブックを使用することでお金の支払いに対して興味・関心を持たせる。
・身近な商品や外食しているセットメニューで興味を持たせる。

＜良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）＞
・生徒たちが一斉に操作して答えを出すので、教師側も一対一対応がしやすい環境だった。また、答え合わせ時は、図書室の電子黒板とカメラを合わせると実際のお金で操作をして説明ができた。
・興味のある商品が出ると、すぐにお札や硬貨に〇をつけて支払いをして次の問題は何かと楽しみにしている生徒もいた。
・余裕ができたら、生徒たちに身近な商品と金額を提案してもらったものをみんなでお金の出し方を学ぶこともできたと感じている。

＜その他（材料、費用、購入先等）＞
・クロームブックで使用し、Google のジャムボードのアプリを使用。
・図書室の電子黒板とカメラ。